

# 南房総市岩井富浦海業推進事業計画策定業務委託仕様書

## 1 業務名

南房総市岩井富浦海業推進事業計画策定業務委託

## 2 履行期間

契約締結日の翌日から令和8年3月16日（月）まで

## 3 履行場所

南房総市

## 4 業務の目的

本市にある富浦漁港においては、漁民の減少と高齢化が顕著であり、更には内房沿岸での磯焼けの進行などの環境変化にともない、魚介類の水揚げが減少するなど地域全体の漁業生産力が低下傾向にある。

そのような中で、本市では、コロナ禍以降の社会情勢の変化もあり、魚食に対する国民の意識の変化や、自然体験の一環としての海へのニーズの高まりを受け、富浦地区から岩井地区にかけての海業を推進するため、南房総市岩井富浦海業推進地域協議会（以下「協議会」という。）を設置した。

協議会では、直営食堂や直売所の経営強化や、水産業と観光業などの異業種連携の強化、海に触れ合う体験メニューの造成などを通じて6次産業化や都市漁村の交流促進を図るとともに、漁港内の水面や陸上における利用状況を整理し、民間企業を活用した有効利用を図るなど、新たな活力を取り入れることにより、更なる地域の活性化と経済発展を目指している。

このことにより、富浦漁港を中心とした富浦地区から岩井地区にかけて、多様な関係者との連携による海業を活用した地域活性化を目的に南房総市岩井富浦海業推進事業計画（以下「事業計画」という。）を策定する。

## 5 業務内容

### (1) 現状整理・分析

#### ア 資料収集、課題整理

計画の対象は岩井富浦地区の漁港とするが、本市の漁業実態や自然環境、交通アクセスなど、地域の特色にあった海業を検討するため、必要に応じて、他の市内の漁港についても既存資料の収集及び課題の整理を行うこと。

#### イ 現地踏査

南房総市の地域資源等を把握するために現地踏査による写真撮影等を行い、現地状況を把握する。

#### ウ 現状評価

富浦漁港の現状及び周辺における地域特性を生かせるポテンシャルを考慮し、そのポテンシャルを効果的に活用しているかどうかなど、現状を評価する。

#### エ 関係者ヒアリング

計画の策定にあたり、必要な関係者にヒアリングを行うものとする。

### (2) サウンディング調査

サウンディング調査にあたっては、民間事業者や地元事業者を含めた民間事業者等にヒアリングを実施し、対話による意見や新たな事業提案の把握等を行う。調査対象者は受託者と委託者が協議の上、5件以上～最大10件程度選定し実施する。

### (3) 課題と対応策の方向性、基本方針、目標数値等の設定

本市の水産業、観光業等の課題と対応策の方針を定め、目標値を設定する。

### (4) 目標を達成するために行う事業及び実施主体等の検討

目標を達成するうえで必要となる補助等の選定、コスト試算等を実施し、事業内容等を定める。

### (5) 事業計画（素案）の取りまとめ

上記検討結果を踏まえ、事業計画（素案）として取りまとめる。

なお、取りまとめにあたっては、導入機能・運営体制・事業手法等の検討を行い、各関

係機関の役割分担と責務を明確にし、重点的に取り組むべき施策について検討を行うものとする。

(6) 打ち合わせ・協議

業務打ち合わせは3回程度（初回・中間（1回）・最終）とする。初回打ち合わせは漁港施設の利活用の検討に向けた調査・分析方法などのスケジュールを確認する。中間打ち合わせは協議会及び協議会内に設けた事業推進部会（以下「事業推進部会」という。）の開催内容、今後の進め方等に関して確認及び調整を行う。最終打ち合わせは業務成果の最終報告とする。

(7) 協議会運営支援

協議会及び事業推進部会において、会議への出席、調査結果の報告・助言、資料及び議事録作成等の運営支援を行う。（令和7年度は、協議会1回及び事業推進部会3回、計4回程度を予定。）

(8) 業務報告書の作成

上記の検討結果を取りまとめ、業務報告書を作成する。

## 6 想定される策定スケジュール時期

時期	内容
8月	事業推進部会開催
10月	南房総市岩井富浦海業推進事業計画素案取りまとめ
11月	事業推進部会開催
令和8年1月	事業推進部会開催
2月	協議会開催 南房総市岩井富浦海業推進事業計画策定

## 7 成果品

- (1) 計画書 3 部
- (2) 業務報告書 3 部
- (3) 電子データ上記の電子データを記録した電子媒体一式。ホームページ掲載用のPDFファイル。また、Microsoft Word、Excel、PowerPoint 等で作成した電子ファイルで、発注者が再利用できるもの。（参考資料としての策定過程で収集・作成・整理した図表等を含む。）

## 8 注意事項

- (1) 受注者は本業務の実施に当たり、関連法令及び条例を順守すること。
- (2) 受注者は本業務の実施に当たり、発注者と十分に協議を行い、業務の進捗について、定期的に報告を行うこと。
- (3) 受注者は、業務の遂行上の機密事項を他に漏らしてはならない。契約終了後も同様とする。

## 9 その他

- (1) 受注者は業務の履行期間中に所定の手続きにより完了検査を受け、合格しなければならない。また、納品後といえども受注者に帰すべき事由による過ちが発見された場合は、無償で速やかに必要な処置を行うものとし、これに対する経費は受注者の負担とする。
- (2) 著作権をはじめ、本業務の成果品における一切の権利は、発注者に帰属すること。
- (3) 本業務に当たり使用する図表やデータ、画像等の著作権・使用权等の権利については、受注者において、使用許可を得ること。なお、これらを怠ったことにより、著作権等の権利を侵害したときは、受注者は、その一切の責任を負うこと。
- (4) 本業務の支払いに関しては、業務完了後、発注者の検査を経て、受注者の請求に基づき支払うこととする。
- (5) この仕様書に定めのない事項については、必要に応じて発注者と受注者とが協議して

定めるものとする。

10 担当部署

〒299-2492千葉県南房総市富浦町青木28番地

南房総市農林水産部農林水産課

TEL 0470-33-1071 FAX 0470-20-4592

E-mail [rinsui@city.minamiboso.lg.jp](mailto:rinsui@city.minamiboso.lg.jp)